

2021 年度前期 授業評価アンケートの実施概要

1. アンケート実施の目的

授業に対する学生の評価を担当教員が知り、当該教員がこれを活用して授業の改善を図るとともに、大学が組織的に授業改善に取り組むことを目的として、学生による授業評価をアンケートにより実施する。

2. アンケートの実施方法

コロナ禍より一部授業科目において遠隔で授業が実施されることに伴い、従来実施していた授業時間内に OCR 用紙による回答が不可能な科目が発生するため、全科目 Web を活用した授業評価アンケートを実施した。

3. アンケート実施期間

2021 年 7 月 15 日（木）から 28 日（水）をアンケート実施期間とした。

4. アンケート対象科目

アンケートの実施対象科目は次のとおりとした。

- ①2019 年度前期開講の授業科目の内、卒業研究と卒業研究に関連する 세미나を除いた授業科目。
- ②履修登録者が 10 名以上の授業科目。

5. アンケート項目

全授業科目同一の 10 項目とした。

6. アンケート実施の告知

アンケート実施期間に先立ち、全授業担当教員に対して E-mail でアンケートの実施と回答方法および受講生に対する回答指導の依頼を、7/1 および 7/14 の 2 回にわたり配信した。

全学生に対して掲示に加えてポータルサイトと Teams にてアンケートの実施と回答方法を実施と回答方法を、7/15 および 7/27 の 2 回にわたり告知した。

7. アンケートの集計

アンケートの集計は 8/24 に Web で授業担当教員に開示した。

8. 授業評価アンケートの設問と回答肢

[I] この授業の授業内容、授業方法について伺います。担当教員が複数にわたる授業については、授業全体について回答してください。

1. 授業内容のレベルは、全体的にみてどうでしたか。(難易度)

- ①簡単すぎてものたりなかった
- ②難しすぎてほとんど理解できなかった
- ③簡単で、ものたりないと思うこともあった
- ④難しかったが半分くらい理解できた
- ⑤適切であり、ほとんど理解でき、ものたりなくもなかった

2. 担当教員は授業を行うにあたって工夫や配慮をしていましたか。(工夫)

- ①まったく工夫や配慮はなかった

- ②あまり工夫や配慮はなかった
- ③どちらともいえない
- ④だいたい工夫や配慮はなされていた
- ⑤極めて工夫や配慮がなされていた

3. 担当教員は学生の質問や意見を述べられるような配慮やコミュニケーションをしていましたか。(コミュニケーション)

- ①まったくコミュニケーションはなかった
- ②あまりコミュニケーションはなかった
- ③どちらともいえない
- ④だいたいコミュニケーションはできた
- ⑤十分にコミュニケーションができた

4.担当教員の授業内容の説明の仕方や教え方は上手でしたか。(教え方)

- ①上手とはいえなかった
- ②あまり上手とはいえなかった
- ③どちらともいえない
- ④上手であった
- ⑤大変上手であった

5.使用した教材(テキスト・配布資料など)は適切(量・難易度)でしたか。(教材)

- ①まったく適切でなかった
- ②あまり適切ではなかった
- ③どちらともいえない
- ④だいたい適切だった
- ⑤極めて適切だった

6.この授業における課題や宿題をやることは、あなたにとって質や量の点からみてどうでしたか。(課題)

- ①簡単すぎてものたりなかった
- ②難しすぎてほとんどできなかった

- ③簡単で、ものたりないと思うこともあった
- ④難しく、できないこともあった
- ⑤適切であり、ほとんどでき、ものたりなくもなかった

7.この授業は興味・関心を引き起こすものでしたか。(興味)

- ①まったく興味・関心を引き起こすことはなかった
- ②あまり興味・関心を引き起こすことはなかった
- ③どちらともいえない
- ④興味・関心を引き起こすものだった
- ⑤非常に興味・関心を引き起こすものだった

8.この授業の満足度はどうでしたか。(満足度)

- ①満足していない
- ②あまり満足していない
- ③どちらともいえない
- ④だいたい満足している
- ⑤非常に満足している

[II] あなた自身の授業への姿勢や学習状況を伺います。

1.あなたはこの授業について、平均すると毎週どれくらい授業に関連した学習(予習や復習、レポートの作成、情報の検索や関連図書の購読など)を行いましたか。

- ①まったくしていない
- ②30分程度
- ③1時間程度
- ④2時間程度
- ⑤3時間以上

2.授業への集中、質問・発言・討論、実験実習の活動など、あなたはこの授業に積極的に取り組めたと思いますか。

- ①不十分だった
- ②どちらかというところ不十分だった
- ③どちらともいえない
- ④積極的であった
- ⑤非常に積極的であった

2021 年度前期 授業評価アンケートの分析

1. 授業評価アンケート分析データの概要

2021 年度前期授業評価アンケート結果の分析に用いたデータの概要を以下に示す。アンケート実施状況については、授業評価アンケート集計結果に掲載の「アンケート実施概要」を参照されたい。

【表 1-1】 授業運営区分等の回答率

区分		対象 授業数	履修者数	回答者数	回答率
全体		877	33330	21062	63.19%
開 講 期	1 期	412	12362	9138	73.92%
	3 期	247	10558	6407	60.68%
	5 期	186	9580	5209	54.37%
	7 期	32	830	308	37.11%

【表 1-2】 学生の所属学科・学年ごとの回答率

学年	対象学生 数※1	回答学生 数※2	回答率	履修登録 科目数	回答科目 数	回答率
全体	3141	2309	73.51%	33330	21062	63.19%
21 生	850	740	87.06%	11588	8784	75.80%
20 生	808	663	82.05%	9882	6249	63.24%
19 生	865	628	72.60%	9220	5283	57.30%
~18 生	618	276	44.66%	2640	746	28.26%

※1) : アンケート実施科目において最低 1 科目の履修登録がある学生

※2) : アンケート回答を最低 1 科目回答した学生

2. 授業評価アンケート結果の分析

●データの見方

5段階評価で5に近いほど、教え方などの評価が高く、欠席などのマイナス要因が少なくなる。ただし、項目I-1（難易度）と項目I-6（課題）は、選択肢5の配点が5、選択肢3と4の配点がともに3.5、選択肢1と2の配点がともに1.5と変則的になっている。

なお、表中の平均値について、以下のとおり網掛けする。

3.0 未満	3.0~3.5 未満	3.5~4.0 未満	4.0~4.5 未満	4.5 以上
--------	------------	------------	------------	--------

2-1 全体の分析

【表 2-1】全体の授業評価平均（前期／2017年度～2021年度：2020年度は実施せず）

質問項目	2021年度	2020年度	2019年度	2018年度	2017年度
設問 I の平均	3.76		3.74	3.73	3.91
I-1 難易度	4.03		3.84	3.78	3.85
I-2 工夫	3.75		3.78	3.78	3.89
I-3 コミュニケーション	3.42		3.62	3.64	3.78
I-4 教え方	3.61		3.69	3.69	3.81
I-5 教材	3.77		3.75	3.76	3.91
I-6 課題	4.19		3.96	3.92	3.95
I-7 興味	3.62		3.59	3.59	3.73
I-8 満足度	3.72		3.72	3.72	3.89
II-1 授業時間外の学習	2.83		2.29	2.32	1.84
II-2 積極性	3.37		3.39	3.35	-

【表 2-2】入学年度ごとの授業評価平均（前期／2021年度）

質問項目	21 生	20 生	19 生	~18 生
設問 I の平均	3.85	3.71	3.68	3.75
I-1 難易度	4.15	3.96	3.93	3.94
I-2 工夫	3.83	3.71	3.67	3.73
I-3 コミュニケーション	3.55	3.33	3.31	3.47
I-4 教え方	3.68	3.58	3.51	3.55
I-5 教材	3.82	3.75	3.69	3.69
I-6 課題	4.27	4.14	4.12	4.09
I-7 興味	3.68	3.57	3.55	3.80
I-8 満足度	3.83	3.65	3.64	3.76
II-1 授業時間外の学習	2.70	2.91	2.97	3.07
II-2 積極性	3.47	3.26	3.31	3.38

2021年度前期は遠隔授業と対面授業が混在したことから、授業評価アンケートを従来のような14、15週目に授業中に行うことができず、web形式で行われた。【表 1-1】【表 1-2】に示されているように回答率は全体で63%であった。従来は約90%であるので2/3程度に低下している。また、学生が履修している科目の回答を一度にするようなケースでは授業ごとに精度良い回答がなされているかやや疑問であること、対面形式の授業と遠隔形式の授業の評価を同じとすることはできないことなど、例年との比較は難しい。なお【表 1-1】【表 1-2】からは低学年ほど回答率が高いことが見て取れる。

【表 2-1】から、「コミュニケーション」項目の数値が低下したことがわかり、遠隔授業の問題点が浮かび上がったと考えられる。「難易度」「課題」項目の数値が上昇しており、受講生はこれらが従来よりも適切であると評価している。推測ではあるが、内容を難しいと考える学生層の回答率が低いこと、遠隔授業の場合

に教師の目が直接学生に向けられるわけではないために授業の課題を自分自身で解くというプレッシャーが低いこと、遠隔授業のために授業担当者が難易度を意図的に下げていること、などの要因が考えられる。「授業時間外の学習」項目の数値が上昇しているが、オンデマンド形式で授業を受講する場合に、正規の授業時間と授業時間外の区別がつきにくく、これらを時間外学習と認識している可能性がある。

【表 2-2】から 21 生の回答値は「授業時間外の学習」項目をのぞき、他の年度生に比べて高いことがわかる。

2-2 常勤／非常勤別の分析

【表 3】専任教員と非常勤講師の授業評価平均（前期／2017 年度～2021 年度：2020 年度は実施せず）

質問項目	2021 年度※		2020 年度		2019 年度		2018 年度		2017 年度	
	専任	非常勤	専任	非常勤	専任	非常勤	専任	非常勤	専任	非常勤
設問 I の平均	3.80	3.72			3.76	3.71	3.77	3.68	3.93	3.87
I-1 難易度	4.04	4.03			3.83	3.86	3.78	3.79	4.29	4.29
I-2 工夫	3.80	3.68			3.83	3.73	3.85	3.70	3.93	3.84
I-3 コミュニケーション	3.47	3.37			3.66	3.56	3.71	3.55	3.81	3.74
I-4 教え方	3.66	3.54			3.73	3.63	3.76	3.61	3.86	3.76
I-5 教材	3.79	3.74			3.75	3.75	3.78	3.73	3.93	3.89
I-6 課題	4.19	4.20			3.94	3.99	3.92	3.91	3.95	3.95
I-7 興味	3.67	3.56			3.63	3.53	3.65	3.53	3.76	3.68
I-8 満足度	3.77	3.67			3.74	3.69	3.75	3.67	3.92	3.86
II-1 授業時間外の学習	2.89	2.76			2.35	2.21	2.39	2.24	1.86	1.81
II-2 積極性	3.38	3.35			3.41	3.36	3.37	3.33	-	-

専任教員と非常勤講師で設問 I の平均を比較すると、0.1 ポイント程度の差がある項目は「コミュニケーション」「教え方」「興味」「満足度」「授業時間外の学習」となり、いずれも専任教員の方が良い。専任教員の方が複数の授業を担当することで学生との距離が近く、年度ごとの学生の理解度や傾向を掴みやすく、対応がしやすい立場ではあることから、この差は当然の評価結果と考えられる。これらのなかで 2019/2018 年度よりも差が広がっているのが「満足度」であった。遠隔授業に対する準備の差など、考慮すべき点があると思われる。

2-3 開講期別の分析

【表 5】開講期ごとの授業評価平均

質問項目	1期	3期	5期	7期
設問 I の平均	3.85	3.71	3.68	3.75
I-1 難易度	4.15	3.96	3.93	3.94
I-2 工夫	3.83	3.71	3.67	3.73
I-3 コミュニケーション	3.55	3.33	3.31	3.47
I-4 教え方	3.68	3.58	3.51	3.55
I-5 教材	3.82	3.75	3.69	3.69
I-6 課題	4.27	4.14	4.12	4.09
I-7 興味	3.68	3.57	3.55	3.80
I-8 満足度	3.83	3.65	3.64	3.76
II-1 授業時間外の学習	2.70	2.91	2.97	3.07
II-2 積極性	3.47	3.26	3.31	3.38

設問 I においては設問 I-3（コミュニケーション）の項目を除いた 7 項目で全期にわたって 3.5 以上であり、全学的に学生にとって良い授業が実施されていたと考えられる。また、設問 I-6（課題）は全期にわたって 4.0 を上回った。

2021 年度前期の授業運営は対面と遠隔のハイブリッド方式で実施されたため、回答率の低下と授業評価アンケートの結果の悪化を想定していたが、授業評価アンケートの結果は設問 I-3（コミュニケーション）の項目を除いて 2019 年度前期と同程度のものであった。オンデマンド方式の遠隔授業において、積極的な学生はチャット等を利用して教員と密にコミュニケーションを取ることができるが、消極的な学生は教員とのコミュニケーションが皆無になると傾向がある。そのため、設問 I-3（コミュニケーション）の項目の低下の大きな要因は、「積極的に学ぶ学生数<消極的に学ぶ学生数」であると考えられる。この項目の改善のためには、コミュニケーションの場を作ることも必要であるが、学生の学ぶ姿勢を変化させることが必要である。

設問 II-1（授業時間外の学習）は 2019 年度前期と比べて、0.5 ポイント以上も上昇している（1 期：+0.50、3 期：+0.57、5 期：+0.58、7 期：+0.97）。これは、遠隔授業では、授業と授業時間外学習の区別が難しいためであろう。また、開講期別では、1 期<3 期<5 期<7 期の順になっている。例年は、7 期が最も低い水準にあるが、7 期の回答率が低い（積極的な学生のみ回答）ことに加え、コロナ禍による就職活動の変化大きいと考えられる。

2021 年度前期 授業評価アンケート集計結果【全体】

2021年度 前期 授業評価アンケート(全体)

大同大学

総履修者数	33,330
総回答者数	21,062
総回答率	63.2%

【アンケート項目ごとの評価】

設問	内容	評価1	評価2	評価3	評価4	評価5	有効回答	無効回答	平均
1-1	授業内容のレベルは、全体的にみてどうでしたか。(難易度)	158 0.8%	1,507 7.2%	1,302 6.2%	8,341 39.7%	9,695 46.2%	21,003	59	4.03
1-2	担当教員は授業を行うにあたって工夫や配慮をしていましたか。(工夫)	435 2.1%	1,328 6.3%	5,483 26.1%	9,600 45.7%	4,167 19.8%	21,013	49	3.75
1-3	担当教員は学生の質問や意見を述べられるような配慮やコミュニケーションをしていましたか。(コミュニケーション)	1,130 5.4%	2,227 10.6%	7,794 37.1%	6,379 30.4%	3,478 16.6%	21,008	54	3.42
1-4	担当教員の授業内容の説明の仕方や教え方は上手でしたか。(教え方)	567 2.7%	1,278 6.1%	7,370 35.1%	8,441 40.2%	3,351 16.0%	21,007	55	3.61
1-5	使用した教材(テキスト・配布資料など)は適切(量・難易度)でしたか。(教材)	324 1.5%	1,054 5.0%	5,892 28.1%	9,655 46.0%	4,061 19.4%	20,986	76	3.77
1-6	この授業における課題や宿題をやることは、あなたにとって質や量の点からみてどうでしたか。(課題)	117 0.6%	952 4.6%	1,328 6.4%	7,337 35.4%	11,009 53.1%	20,743	319	4.19
1-7	この授業は興味・関心を引き起こすものでしたか。(興味)	562 2.7%	1,512 7.2%	6,945 33.1%	8,310 39.6%	3,652 17.4%	20,981	81	3.62
1-8	この授業の満足度はどうでしたか。(満足度)	483 2.3%	1,311 6.2%	5,629 26.8%	9,682 46.1%	3,899 18.6%	21,004	58	3.72
2-1	あなたはこの授業について、平均すると毎週どれくらい授業に関連した学習(予習や復習、レポートの作成、情報の検索や関連図書の購読など)を行いましたか。	2,188 10.5%	5,166 24.7%	8,700 41.6%	3,614 17.3%	1,229 5.9%	20,897	165	2.83
2-2	授業への集中、質問・発言・討論、実験実習の活動など、あなたはこの授業に積極的に取り組めたと思いますか。	711 3.4%	1,545 7.4%	10,120 48.6%	6,303 30.3%	2,140 10.3%	20,819	243	3.37
合計		6,675 3.2%	17,880 8.5%	60,563 28.9%	77,662 37.1%	46,681 22.3%			3.63

